

Dell™ PowerEdge™ システム用
Microsoft® Hyper-V™ Server 2008

**Dell™ Systems Management Tools and
Documentation メディアを使用した
Microsoft Hyper-V Server 2008
のインストール**

メモおよび注意



メモ：コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。



注意：手順に従わない場合は、ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性があることを示しています。

本書の内容は予告なく変更されることがあります。

© 2008 すべての著作権は Dell Inc. にあります。

Dell Inc. の書面による許可のない複製は、いかなる形態においても厳重に禁じられています。

本書に使用されている商標：Dell、DELL ロゴ、および PowerEdge は Dell Inc. の商標です。Hyper-V、Microsoft および Windows は米国その他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

商標または製品の権利を主張する事業体を表すためにその他の商標および社名が使用されていることがあります。それらの商標や会社名は、一切 Dell Inc. に帰属するものではありません。

本書では、Dell Systems Management Tools and Documentation メディアにある Dell™ Systems Build and Update Utility オプションを使用して Microsoft® Hyper-V™ Server 2008 をインストールする手順を説明します。

インストール前の要件

Hyper-V Server 2008 をインストールする前に、次のアイテムがあることを確認します。

- ハードウェアによる仮想化支援機能をサポートする x64 プロセッサを搭載した Dell PowerEdge™ システム。BIOS で仮想化が有効に設定されていることを確認します。
- Dell Systems Management Tools and Documentation メディア
- Microsoft のウェブサイトからソフトウェアをダウンロードした後に作成される Microsoft Hyper-V Server 2008 Installation メディア



注意：次のインストール手順を実行すると、ハードドライブ上のすべてのデータが消去されます。インストールを開始する前に、重要なデータをすべてバックアップしておくことをお勧めします。



メモ：Microsoft Hyper-V Server 2008 は Microsoft から無償で提供されています。Hyper-V Server 2008 のダウンロード方法の詳細については、Microsoft Hyper V Server のウェブサイト microsoft.com/servers/hyper-v-server/how-to-get.mspx を参照してください。

Dell Systems Management Tools and Documentation メディアを使用した Microsoft Hyper-V Server 2008 のインストール



メモ：Dell Systems Management Tools and Documentation メディアには、お使いの Dell システム用の最新の BIOS バージョン、ドライバ、および修正プログラムが含まれています。OS のインストールにはこのメディアを使用することをお勧めします。

オプティカルドライブから起動するようにシステムを設定する必要があります。次の手順に従って、Dell Systems Management Tools and Documentation メディアを使用して OS をインストールします。

- 1 キーボード、モニター、マウス、およびその他の周辺機器をシステムに接続します。
- 2 システムと周辺機器の電源を入れます。

- 3 Dell Systems Management Tools and Documentation メディアをオプティカルドライブにセットします。
 - 4 セットアップユーティリティの実行を求めるメッセージが表示されたら、<F2> を押します。**BIOS settings** (BIOS 設定) 画面が表示されます。
 - 5 矢印キーを使用して **Boot Sequence** (起動順序) フィールドまでスクロールし、<Enter> を押します。
 - 6 オプティカルドライブが最初の起動オプションになっていることを確認します。起動可能なデバイスの前にチェックマークがついていれば、そのデバイスが最初の起動オプションとして選択されています。オプティカルドライブが最初の起動デバイスになっていない場合は、+/- キーを使用して起動順序を変更します。変更を保存し、**BIOS settings** (BIOS 設定) 画面を終了します。システムを再起動します。
 - 7 Dell Systems Management Tools and Documentation メディアのメニューとオプションが表示されます。**Dell Systems Build and Update Utility** を選択します。これで、システムは選択したオプションから起動します。ドライブの速度によっては、起動に数分かかる場合があります。
 - 8 **Dell Systems Build and Update Utility** 画面が表示されます。
 - 9 **Single Server Solution** (シングルサーバーソリューション) の項で、**Server OS Installation** (サーバーの OS のインストール) オプションを選択します。
 - 10 **Select Operating System**(オペレーティングシステムの選択)画面に互換性のある OS のリストが表示されます。Microsoft Windows Server 2008 x64(64 ビットエディション)を選択します。ユーティリティパーティションを作成する場合は、**Create Utility Partition** (ユーティリティパーティションの作成)オプションにチェックが入っていることを確認します。**Continue**(続行)をクリックします。
-  **メモ** : **Select Operating System** (オペレーティングシステムの選択) 画面に Microsoft Hyper-V Server 2008 を選択するオプションはありません。代わりに Microsoft Windows Server 2008 x64 (64 ビットエディション) を選択します。
-  **メモ** : **Dell Systems Build and Update Utility** によって作成されたユーティリティパーティションには、お使いのシステム用の診断ユーティリティが格納されています。

11 **Configure or Skip RAID** (RAID の構成または省略) 画面が表示されます。RAID が設定済みの場合は、既存の RAID 構成の詳細が画面に表示されます。**Skip Raid Configuration** (RAID 構成の省略) を選択します。RAID が未設定の場合は、ここで設定します。

Continue (続行) をクリックします。

12 **Installation Summary** (インストールの概要) 画面が表示されます。選択したインストールオプションが表示されます。インストールオプションの変更が必要な場合は、**Back** (戻る) をクリックして変更します。表示されているオプションが正しい場合は、**Continue** (続行) をクリックします。

13 **Server OS Installation** (サーバー OS のインストール)画面が表示され、OS のインストールが開始されます。

△ **注意**：インストールの設定のすべてがファイナライズされた後で、**Dell Systems Build and Update Utility** 画面でメディアを取り出すように指示されます。**Dell Systems Management Tools and Documentation** メディアを取り出します。システムがローカルハードドライブから再起動し、**Windows** のインストールメディアをセットするように指示されます。この段階では、**オプティカルドライブから直接起動しないでください**。

14 オプティカルドライブに **Windows** インストールメディアをセットして、**Finish** (完了) をクリックします。

15 インストール中にメッセージが表示される場合があります。**OK** をクリックしてインストールを続行します。

△ **注意**：ローカルハードドライブ上のすべてのデータと共に、すべてのシステムパーティションが消去されます。

16 最初の画面で、表示されるリストから OS 用の言語パックを選択します。たとえば、英語の言語パックをインストールする場合は、**My Language is English** (私の言語は英語です) を選択します。**Language** (言語)、**Time and Currency format** (時刻と通貨の表示形式)、および **Keyboard or Input method** (キーボードまたは入力方式) について適切なオプションを選択します。**Next** (次へ) をクリックして続行します。

✍ **メモ**：デルでは、ブラジル、ロシア、およびイタリアの言語パックはサポートしていません。

17 使用許諾契約書 ウィンドウが表示されます。表示された内容をよく読みます。同意する場合は、**I accept the license terms** (同意します) を選択し、**Next** (次へ) をクリックします。

- 18 **Which Type of Installation Do You Want** (実行するインストールの種類を選択してください)画面で、**Custom (advanced)** (カスタム)(詳細設定)が選択されていない場合は、これをクリックします。
- 19 **Disk Partition** (ディスクパーティション)が表示されます。Hyper-V Server 2008 をインストールするパーティションを選択します。**Next** (次へ)を選択します。
- 20 **Installing Windows** (Windows をインストールしています)画面が表示され、インストールが開始します。
-  **メモ**：Hyper-V Server 2008 のインストール、設定、およびトラブルシューティングの詳細については、デルサポートサイト support.dell.com で、『Microsoft Hyper-V for Dell PowerEdge Systems Running Microsoft Windows Server 2008 Installation Instructions and Important Information』(Microsoft Windows Server 2008 を使用する Microsoft Hyper-V for Dell PowerEdge システムのインストール手順および重要情報)を参照してください。

Hyper-V の設定

ログインすると、**Hyper-V Configuration Menu** (Hyper-V の設定メニュー)画面が表示されます。Hyper-V の設定メニューを使用して、たとえば次のようなタスクを実行できます。

- ネットワークの設定
- Windows Update
- 地域の設定
- シャットダウン、ログオフ、および再起動のコントロール

コントローラを使用してシステムのカスタマイズや追加の機能を実行します。

Hyper-V の詳細については、Microsoft のサポートサイト support.microsoft.com を参照してください。

-  **メモ**：Hyper-V Configuration Menu (Hyper-V の設定メニュー) とコマンドラインはどちらも、システムにログインすると毎回表示されます。